

第6回 三島市総合計画審議会 委員意見に対する市の考え方

資料 1

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	修正有無
1	0全般	-	現状値と目標値の表現 目標値について、「以上」「以下」という表現をしたほうがよいのではないか。	検討します。	政策企画課	指標については国や県の指標と整合を図っているものがあり、表現も合わせています。また、一部の指標ですが、国の目標達成の基準が目標値に届かなくてもマイナス数%に入っていれば達成としているものなどもあります。 全体的な整理としては、減らすことが目標の指標は一部を除き、「以下」と入れています。また、維持していくような目標については「以上」を入れ整理し、分かりやすく伝わりやすいよう工夫しています。	×
2	8健康・医療	29	<グラフ> 「悪性新生物」に(がん)を入れてほしい。	がんを追記します。	健康づくり課	同左	○
3	8健康・医療	30	<施策の方向> 再開発の「広域健康医療拠点」の位置づけについては、今後10年間の健康づくりの中心的役割を担うように感じているが、8健康・医療の施策の中で入っていない。	28市街地整備に再開発の関係は記載しており、8健康・医療の施策では市民への健康づくりの内容を記載しています。	健康づくり課	同左	×
4	8健康・医療	30	<施策の方向> (2)②食育の推進 食育先進都市宣言の明記をしたらどうか。	会議終了後の意見	健康づくり課	「平成21年(2009年)食育推進都市宣言を行い」を追加します。	○
5	8健康・医療	30	<施策の方向> (2)④で感染症対策に関し組織体制について記載されているが、行政側の組織体制のことかと考える。実際、保育園や介護施設での対策などが必要であると感じ「…情報発信やイニシアチブの発揮…」と記載した方がいいのではないか。	「…迅速かつ的確な情報提供…」と記載しています。この情報発信は市以外の施設も含めて情報発信することを含んでいます。	健康づくり課	同左	×

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	修正有無
6	8健康・医療	30	<施策の方向> (3)の①か② 医薬分業と在宅医薬指導、薬剤師の活動表記について記載したらどうか。	会議終了後の意見	健康づくり課	ご意見を踏まえ施策の方向(3)①について以下のとおり修正します。  <修正案> 「…、市民に対してかかりつけ医やかかりつけ薬局を持つことを周知し、在宅医療の普及・啓発を図ります。」  ご意見を踏まえ、施策の方向(3)②について以下のとおり修正します。  <修正案> 「…、訪問診療や歯科訪問診療、訪問看護、在宅訪問薬剤管理指導などの在宅医療体制の充実を図ります。」	○
7	9スポーツ	31	<SDGs> コミュニティの関係がスポーツでは重要と考える。スポーツの機能として、まちづくりにも寄与しており、SDGsの11番を加えたらどうか。	検討したいと思います。	スポーツ推進課	SDGs11「住み続けられるまちづくりを」は、都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にするための施策であり、具体的には、交通インフラ整備や遺産保護、災害・公害に強いまちづくりといった内容となるため、スポーツと直接的に関連づけるのは困難と考えます。	×
8	9スポーツ	31	<指標> 週1回以上のスポーツの実施率について、質問項目がR1とR2で変わっている。単純に比較になるのか？疑問である。	市が単独にしているのではなく、国65%と目標を定めています。県も同様に設定しており、市も個別計画で同様に設定。国の設問でも30分という表記の変更があり、市の設問についても国と合わせて設定しています。当然、表記が違うので結果は参考ですと市民意識調査でも記載しています。	スポーツ推進課	同左	
9	9スポーツ	31	<指標> 体育施設の利用者数について、学校の体育施設を利用している方もいて、指標の数値に入っていないというのはどうか。	学校開放で地域の方に使っていただいています。人数報告を求めているが記載がなかったり正確に把握できない現状。そのため指標からは外しています。	スポーツ推進課	同左	×

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	修正有無
10	9スポーツ	31	<現状と課題> 敷居の高いスポーツが主に記載されている印象となっていると感じる。スマートウエルネス事業の総括を含めた現状と課題にした方がよいと感じる。	現状と課題の中に「スポーツインライフ」と記載しており、スマートウエルネスと明記していませんが、同じ意味です。また、スポーツの内容については競技スポーツも入ってきており、それらについても現状と課題には入れています。	スポーツ推進課	同左	×
11	9スポーツ	31	<グラフ> 社会体育施設のグラフは何を意図しているのか？ 利用者が変化していないということを言いたいのか？	目標値に利用者数を設定しており、人口が減少する中、限られたスポーツ施設の利用状況について5年間の施設別を掲載したものです。	スポーツ推進課	同左	×
12	9スポーツ	32	<施策の方向> (1)①「1億総スポーツ社会」というレガシーを記載していくのは非常に良いと思う。しかし、文末の誰もが楽しくスポーツができる環境づくりに向けて、施設の整備や指導者の育成に努めますとなっているが、整備と指導者の育成だけではないはず。 施設の整備と育成については、②以降に記載しているところであるので「…、施設の整備や指導者の育成に努めます」を「…環境づくりに努めます」でよいのではないか。	ご指摘はその通りであると考えます。検討していきたい。	スポーツ推進課	ご意見を踏まえ施策の方向(1)①について以下のとおり修正します。  <修正案> 「……、世代や性別、障がいを超えて誰もが楽しくスポーツができる環境づくりに向けて、施設の整備や指導者の育成に努めます。」	○
13	9スポーツ	32	<施策の方向> 東京オリンピックパラリンピックが開催されなかった場合に (1)①の記載はどのようにしていくのか	国の方向性を施策の方向に記載しています。当然ながら三島市はオリンピックの影響があるなか、大きな潮流を国とあわせて記載しているところです。	スポーツ推進課	同左	×
14	9スポーツ	32	<施策の方向> (3)次世代を担う子どもたちのスポーツ環境の整備 県と連携し、県民総合健康センターの体育館、スポーツトレーニング機材の活用について県と調整を。	会議終了後の意見	スポーツ推進課	みしまジュニアスポーツアカデミー事業での利用実績があり、また、少年団の利用も確認しています。今後も引き続き、有効活用に努めます。	×

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	修正有無
15	10地域福祉	33	<指標> 無回答の率を下げるという目標だが、要配慮者がどのように支援されるのか？ 「避難行動計画の作成率」を加える必要があるのではないか。	要支援者の調査としては 1名簿に掲載してもよい 2情報提供を受けてもよい 31, 2いずれも不要 4未回答 となっています。 まずは、1から3の意思表示をしていただき、このような取組を知っていただくことから始めていくという意図で指標を作成しています。 不要という方の理由も把握しており、次の段階ではそれらの理由をもとに対応を検討していきたいと考えております。個別計画も同時に進めていきますが、まずは周知から進めていきたいと考えています。	福祉総務課	同左	×
16	10地域福祉	34	<施策の方向> (2)③災害に備えた地域体制づくりの推進 避難行動要支援者名簿の「作成」に加えて「活用」を入れて欲しい。作ったままで生かされていない名簿ではもったいない。	会議終了後の意見	福祉総務課	ご意見を踏まえ施策の方向(2)③について以下の通り修正します。  <修正案> 「…できるよう、避難行動要支援者名簿を作成し、災害時の名簿の有効活用と迅速な救助ができる…」	○
17	10地域福祉	33	<施策の方向> 先日、小学生のバリアフリー教室が実施された。毎年1校1学年のみとなり、学ぶ機会がない子供も出てしまう。子供達への福祉教育の充実を図っていただきたい。	10地域福祉の施策の方向でもユニバーサルデザインを記載しており、今後検討していきたいと考えております。	福祉総務課	同左	×
18	11子育て	36	<施策の方向> 子供の出生数の減少が大きな問題と考える。 早めに結婚し、出産できるよう、結婚する前の若い世代への意識づけや環境づくりが必要だと感じており、それらの取組が必要では。 8健康・医療か、11子育てなのか、どこの施策に入れるかはわからないが、記載が必要ではないかと考える。	多方面に分かれるような問題となります。施策にそのまま入るようなものは難しいと考えておりますが、検討していきます。 なお、11子育てには施策の方向(1)に母子の健康や子育て悩みなどを記載し、子育て環境の充実について記載しています。	子育て支援課	同左	×

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	修正有無
19	15幼児教育・小中学校教育	47	＜指標＞ 幼稚園教育への保護者の満足度について対象は三島市立のみであるのか？また、現状では定員の半分になっている状況であると思うが要因は。現状値が98%となっている。アンケートで100%の達成は本当に実現できるのかという疑問もある。また、アンケートの質問から課題が見えてこないのではないかと考える。指標にするなら、課題解決のための参考となるようなものが望ましいと感じている検討していただければと思う。	アンケートは公立幼稚園のみを対象としています。定員の半分という要因については、子どもの減少、保育ニーズの高まりで現状となっています。保育園の待機児童もあり、パートなどのケースでは幼稚園を利用している世帯もあります。指標に関しては、子どもに聞くこともできないため、設定に苦労している。現状値は98%であるが、全保護者に幼稚園のことを理解してもらいたいと指標を設定しています。	子ども保育課	その他の指標についても検討いたしましたが、現行案とします。しかしながら、新入園児童の保護者や転園してきた児童の保護者など、毎年対象者が入れ替わるため、現在の高水準を維持していくという考え方に立ち、以下のとおり目標値を修正いたします。  ＜修正案＞ 目標値 98%以上	○
20	15幼児教育・小中学校教育	48	＜施策の方向＞ (2)②「…外国語によるコミュニケーション能力…」とあるが、英語を手段とし、全般的なコミュニケーション能力を高めるためのものであり、「外国語による」を削除したらどうか。	コミュニケーション能力については、その通りと考える。記載を検討していく。	学校教育課	ご意見を踏まえ、施策の方向(2)②について、以下のとおり修正します。  ＜修正案＞ 「一人一台端末を活用した情報活用能力やプログラミング的思考、外国語教育の充実により、グローバルなコミュニケーション能力を効果的に育むなど、新学習指導要領に沿った児童・生徒の確かな学力の育成を図ります。」	○
21	15幼児教育・小中学校教育	48	＜施策の方向＞ (1)①幼児教育の向上 幼稚園・小学校への連携が記載されている。出生が減るため人口推計をしっかりとらえていただきたい。文科省の方針では公立から私立に対する補助を強化していくという流れ、幼保一元化から、こども園への移行という流れがあり、公立のあり方をしっかり検討をお願いしたい。	14園あった幼稚園が10園となっています。地域に根付いた幼稚園であるので、今後在り方についてしっかりと健闘していきたいと考えております。	子ども保育課	14園あった幼稚園が来年度は10園となります。公立幼稚園が地域に根付いていることを念頭に、今後の在り方についてニーズを見極めながら検討していきたいと考えております。	×
22	15幼児教育・小中学校教育	48	＜施策の方向＞ (2)小中学校における教育力の向上について、小中一貫校方式の導入が進んでいる市もある。効果を検証し必要であれば計画への記載を検討していただきたい。	小学校区と中学校区は必ずしも一致していないという校区の問題もあり、なかなか難しい。今後調査研究を進めていきたいと思っております。	学校教育課	同左及び以下追加  ・市の実際の人口増減を見据えて研究していきます。	×
23	15幼児教育・小中学校教育	48	＜施策の方向＞ 小中一貫校の検討を始めることを総合計画に入れて欲しい	追加意見	学校教育課	同上	×

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	修正有無
24	15幼児教育・小中学校教育	48	<施策の方向> (3)教育環境の整備 社人研推計よりも早い速度で少子化が進んでいる。小中学校の統廃合を含めたファシリティマネジメントの考え方をしっかりと打ち出していきたい。	学校の在り方検討指針に基づき、学校の統廃合は検討していきたいと思えます。また、指標にも小中学校施設の長寿命化改修の着手校を記載しており、ファシリティマネジメントの考え方を入れています。	学校教育課／教育総務課	今後、三島市立学校のあり方検討指針に基づき、子どもの教育環境を第一に地域の方々とともに学校のあり方の検討を進めていきます。また、学校の維持管理・施設補修については、学校の公共施設保全計画・個別施設計画となり、学校施設長寿命化計画に沿って、対応していきます。	×
25	15幼児教育・小中学校教育	48	<施策の方向> 教員への指導監督のような内容がないのはなぜか？	毎年学校評価を行っており、足りない部分を上げていくよう学校で取組を進めています。	学校教育課	同左	×
26	15幼児教育・小中学校教育	48	<施策の方向> GIGAスクール設備は準備できたので、先生のスキル向上を求める方針を望む。	会議終了後の意見	学校教育課	施策の方向(2)②新学習指導要領に沿った確かな学力の育成とGIGAスクール構想への対応のなかで、「一人一台端末を活用した情報活用能力」の文言がありますが、教員のスキル向上なしに、児童生徒の活用能力の育成は図れないものと捉えています。教員のICT技能向上につながるICT支援員の活用については、今後の実施計画等で記載していきます。	×
27	15幼児教育・小中学校教育	48	<施策の方向> 教師の性犯罪が話題に上がっている。教員の性犯罪に対する指導を入れて欲しい。	会議終了後の意見	学校教育課	施策の方向(2)⑤「信頼される学校づくり」 教員の不祥事根絶については、定例校長会議でいねいに指導しておりますが、学校運営の信頼性に関する記述を追記し以下のとおり修正いたします。  <修正案> 「保護者や児童生徒からの学校評価のアンケート結果を鑑み、学校運営の改善に積極的に取り組むとともに、コミュニティ・スクールの効果的な運営により、地域とのさらなる連携を図ることで、社会に開かれた教育課程を推進し、信頼される学校づくりに努めていきます。」	○

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	修正有無
28	15幼児教育・小中学校教育	48	<指標> 学力調査をしているので、教え方の資質向上へつながるような指標ができないか。	指標で「授業の内容がよくわかる」と答えた小中学生の割合を設定しています。これは分からないというのは教員の教え方、つまり資質につながっていると考えています。まず目指すのは分かりやすい授業であり、そこを指標としています。 また、学校評価により資質向上に努めています。	学校教育課	同左	×
29	15幼児教育・小中学校教育	48	<施策の方向> コミュニティスクールについて、これまでの関係性から一歩進んでいくとするならば、保護者側の教育という観点から、情報発信を強化していくことが必要ではないか。また、開かれた学校と言われるが、保護者と教員とより意見交換するなどしっかりとすり合わせをした関わり方について検討できないか。	本年度から3校をモデル校とし、令和4年までに全21校で設置を予定しています。始まったばかりで試行錯誤の中で実施。一つ一つ課題を解決できればと考えています。	学校教育課	同左及び以下追加 ・コミュニティスクールについての情報発信を保護者にしていねいに行っていきます。	×

NO	施策名	ページ	意見の内容	審議会での回答	担当課	意見に対する市の考え及び計画の修正	修正有無
30	16生涯学習	50	＜施策の方向＞ コロナで生涯学習活動がストップした。リアルとオンラインのハイブリット型が必須の時代になるのではないか。生涯学習施設でICTを使える施設整備を盛り込んでいただきたい。	ハイブリッド型は重要な課題と認識しています。すでにWEBカメラ等は保有しており、活用の方法を検討していきたいと考えております。	生涯学習課	ICTを使える施設整備については、施策の方向(2)①の中に意味を含ませております。	×
31	17図書館	51	＜指標＞＜施策の方向＞ 指標に「15歳以下の図書館貸出カード登録率」を設定しているが、学校図書室があるので、わざわざ市立図書館に行かなくても、学校と図書館の連携を進めるような方向はできないか。	司書が学校に行ってコラボしており。より進めていきたいと考えております。	図書館	これまでどおり、団体貸出、学校訪問、学校司書連絡会への参加、移動図書館車ジント号の学校巡回等、学校との連携を積極的に進め、子どもの読書活動を推進していきます。それとともに、大人になっても図書館を利用して生涯学び続けられる基礎を作るため、図書館の利用促進も行っていきます。	×